

# ふるさとのうた

## 剣淵文化協会俳句部会



走り根の太き古民家滴れり 緑 町 池田 良子	虫時雨祈りのひと時静まりぬ 秋風に追われて急ぐ閉店前 元 町 古屋 弘子
この星の真中に死なむ盆の月 仲 町 玉野 研一	カラオケに湖面ゆれてる夏まつり 墓参り拌む仕草のあどけなし 屯 町 古屋 克江
用一つ忘れて帰る大暑かな 西岡町 渋谷みさ子	秋立つやトタンを叩く雨硬し 墓参り拌む仕草のあどけなし 旭 町 大河 博子
とび起きぬ夜半の轟音はたた神 西原町 児玉久美子	偏照や麦稈ロールの並びおり 立秋の日もやる事多し残暑なお 藤 本 町 鈴木ゆき子
香水に縁なく生きて米寿かな 元 町 竹内スミエ	立秋の句会で啜るレモンティ 立秋の風ふところに誘い切り 東 町 高草木喜代子
広島忌次代に継ぐ灯七十年 仲 町 徳井 隆男	雨の日もやる事多し残暑なお 立秋や浜辺に小さきバスの旅 西 町 高井 孝子
向日葵の首を回しつ陽を迫へり 南桜町 宮腰 幸子	桑の実を食べて思ほゆ昔事 七夕にしあわせ願う青い札 西 町 前橋 芳香
海辺りの軒端に並ぶ昆布簾 西 町 金澤 幸子	立秋や浜辺に小さきバスの旅 高瀬久美子
終戦忌沸きたつように虫凄く 元 町 印牧 安子	桑の実を食べて思ほゆ昔事 七夕にしあわせ願う青い札 西 町 文梨 清子
公園の噴水一個笑顔の輪 旭 町 大河 茂	立秋や浜辺に小さきバスの旅 高橋世津子
向日葵の首を回しつ陽を迫へり 南桜町 宮腰 幸子	立秋や浜辺に小さきバスの旅 高瀬久美子
海辺りの軒端に並ぶ昆布簾 西 町 金澤 幸子	立秋や浜辺に小さきバスの旅 高瀬久美子
終戦忌沸きたつのように虫凄く 元 町 印牧 安子	立秋や浜辺に小さきバスの旅 高瀬久美子

終戦日現し世に生く姫かな  
緑 町 齋藤 嘉子

おうな

カラオケに湖面ゆれてる夏まつり  
秋風に追われて急ぐ閉店前  
元 町 古屋 克江

和子



『ちいさなメリーゴーランド』

マーシャ・ブラウン作  
こみやゆう訳  
(瑞雲舎)



information

絵本の館から



『まって』

アントワネット・ポーティス作  
椎名かおる訳  
(あすなろ書房)

### 新着図書

- ・再入門オトナのための城 (梶出版社発行)
- ・親の認知症に気づいたら読む本 (杉山 孝博監修)
- ・考えられないこと (河野 多恵子著)

ほか

大人が急いでいるときに限って、子どもは「待って」と立ち止まってしまうようになりますが、きっといつも通りなのでしょうね。私たちに、「落ち着いて、周りをよく見て」と言っているようです。

今から70年前のニューヨークは、たくさん的人が住んでいたとしても、きっと今よりのどかだったのではないかでしょうか。通りにあらわれた移動式メリーゴーランドと、男の子の素敵なおはなしです。

